

安心・安全な衛生管理技術を 中国市場へ

～中国進出10周年を迎える包装機メーカーの挑戦～

texted by 滋賀銀行 上海駐在員事務所 梶本 修作



上海ポリスターの高井董事長（左）と中林總經理

日本ポリスター株式会社（本社：滋賀県湖南市、以下、日本ポリスター）は創業以来、常に技術開発に励み、お取引先と共に成長してきた。今では包装機とその周辺機器を連動する制御技術によって、お取引先の省力化・効率化に欠かせない存在となった。今回、同社の上海現地法人『包利思特机械(上海)有限公司』(以下、上海ポリスター)を訪問し、高井文彦・董事長と中林義清・總經理に中国での事業展開についてお話を伺った。

グローバル展開と中国進出

食品や医薬品、日用品などの品質や安全性を保つのに不可欠な包装を行う「包装機」。日本ポリスターはコンパクト包装機のパイオニアとして、1971年(昭和46年)に設立された。82年に輸出業務を開始、2002年には、中国のユーザーに世界でもトップクラスの日本の包装機械・技術を提供するために、上海市に上海ポリスターを設立した。



上海ポリスターの中国国内販売実績分布図。お取引先のニーズに伴い、「きめ細かいアフターフォロー」が可能な地域を着実に拡大している

上海ポリスターは、これまで日本で培った「安心・安全な衛生管理」の最新技術を中国市場に提供することによって、中国の衛生管理に対する意識の向上に努めている。

強みは「ソリューション型営業」と「きめ細かいアフターフォロー」

上海ポリスターの強みの一つは、「ソリューション型営業」である。アンケート形式のかんたん検索『3ステップ(+オプション)』を活用することで、お取引先に素早く最適な包装機を提案することができる。人件費の高騰が続く中国でも、工場の機械化・自動化による省力化という「新しいビジョン」を展開している。

もう一つの強みは、「きめ細かいアフターフォロー」である(図参照)。ただ単に製品を販売するのではなく、自社及び代理店経由でアフターフォローが可能な地域限定で営業

展開を行っている。そのため同社の製品を購入したお取引先の満足度は高く、リピートに繋がるだけでなく、新たなお取引先の紹介にも繋がっている。

設立10周年での工場移転・拡張

現地での営業努力と中国での労働コストの上昇により、上海ポリスターの中国国内での販売は好調だ。

近年、中国では、安価な労働力を確保することが非常に困難となり、労働コストは約15%/年のペースで上昇している。このため各メーカーは生産効率の向上を図るべく、工場の機械化・自動化が急務であり、省力化・効率化に繋がる同社の製品の引き合いが増加している。

同社では、中国国内の「工場の

機械化・自動化ニーズ」を取り込むため、中国進出10周年を迎えた2012年6月に、手狭であった既存工場から新工場への移転を実施。延べ面積は2.5倍、生産能力も3倍に拡大した。



今年6月に移転した新工場(上海市松江区)

“アジアに強いしがぎん”のサービスをフル活用

日本ポリスターは当行岩根支店との取り引きをベースに、上海ポリスターは上海駐在員事務所を情報収集窓口として、当行SBLC(スタンドバイLC)を活用した人民元ローンを利用いただくなど、当行の海外サポートサービスをフルに活用いただいている。

高度経済成長が続く中国で、「コンパクト包装機のパイオニア」として、お取引先に新しいビジョン展開を提供し続ける同社に対し、当行も国内外連携による一層のサポートをしていきたい。



世界市場への生産拠点でもある上海工場



今年7月に沖縄で日中合同の全社員旅行を実施した

会社概要

日本ポリスター株式会社

- 所在地/滋賀県湖南市石部口三丁目4番13号
- 設立/1971年
- 資本金/2,040万円
- 事業内容/自社開発包装機械、省力化機器および制御用コンピューターソフトの設計製作
- 代表者/代表取締役社長 高井 文彦
- URL/http://www.nippon-polystar.co.jp/

包利思特机械(上海)有限公司

- 所在地/中国上海市松江区書海路518号3号
- 設立/2002年10月
- 資本金/100万米ドル(日系合弁企業:出資比率90%)
- 事業内容/自社開発包装機械、省力化機器および制御用コンピューターソフトの設計製作
- 代表者/董事長 高井 文彦 總經理 中林 義清
- URL/http://www.polystarsh.com

第2回しがぎん上海セミナー

当行は9月14日、「第2回しがぎん上海セミナー&交流会」を中国銀行(Bank of China)と合同で開催しました。同セミナーには、上海市近郊のお取引先44社、56名が参加。中国銀行から講師を招いて、人民元の国際化、貿易決済の規制緩和と有効活用について講演しました。セミナー後には交流会を開催し、参加企業間で交流を深めていただきました。

また、お取引先のビジネスマッチングニーズにお応えするため、9月12、13日に開催された「日中ものづくり商談会@上海2012」に共催。当行お取引先13社が出展しました。

当行では、今後も、お取引先の海外ビジネス展開に有益なセミナーや交流会、商談会などを定期的に開催していく予定です。

第2回しがぎん上海セミナー&交流会の概要

対象企業	上海近郊(上海市・江蘇省・浙江省)のお取引先
内容	第一部:セミナー(15:00~17:40) 1.「人民元クロスボーダー決済の最新動向について」 講師:中国銀行 東京支店 資金為替部 林 彬 氏
	2.「人民元の国際化と相場動向について」 講師:中国銀行 東京支店 資金為替部 林 彬 氏
	3.「滋賀銀行の人民元業務と活用方法について」~日本から見た人民元取引~ 講師:滋賀銀行 国際部 課長 小菅 一裕
	第二部:交流会(18:00~19:30)

(しがぎんアジア月報10月号より)



最新の中国情報に聞き入る参加者たち(しがぎん上海セミナー)